

**杏林大学大学院保健学研究科
2019年度春学期研究報告会プログラム**

6月15日(土) B206マルチルーム(三鷹キャンパスとの中継あり)

在学生:修士は発表10分、質疑7分(計17分)／博士は発表15分、質疑10分(計25分)

時間	演者	分野	指導教員	題名	座長
9:00-9:05	神谷研究科長 開会の辞				
9:05-9:22	保修3S イケガワ 池川 レイ 玲	診療放射線学	久原 重英	高速T1 mappingにおける心拍変動の影響と補正法に関する検討 -MOLLI法に関する検討-	山本智朗
9:22-9:39	保修3S オケタ 桶田 リヲ 璃 緒	診療放射線学	橋本 雄幸	モンテカルロシミュレーションを用いた散乱線補正の研究	山本智朗
9:39-9:56	保修3S ヒシカワ 菱川 ミズホ 瑞 穂	診療放射線学	山本 智朗	複数エネルギーの放射性核種によるSPECT定量精度の向上に関する研究	山本智朗
9:56-10:13	保修3S コダマ 児玉 ユウタ 優 太	リハビリテーション科学	八並 光信	2型糖尿病症例の至適運動強度としての乳酸閾値と二重積屈曲点法の妥当性について	亀崎路子
10:13-10:25	休憩				
10:25-10:42	保修3S サトウ 佐藤 マサヤ 公 哉	臨床工学	四倉 正之	人工心臓を用いた循環系シミュレータの開発と性能評価	亀崎路子
10:42-10:59	保修3S ミウラ 三浦 アキヒロ 晶 大	臨床検査生命科学	島田 厚良	胎児炎症反応において頭部の原始マクロファージが早産児脳障害を誘発するメカニズム	亀崎路子
10:59-11:16	保修3S ヒラノ 平野 タカホ 高 望	診療放射線学	橋本 雄幸	正則化項を用いた逐次近似再構成法の物理評価と視覚評価について	田中浩輔
11:16-11:33	保修3S マノ 眞野 コウスケ 浩 輔	診療放射線学	橋本 雄幸	逐次近似画像再構成による放射線治療中コーンビームCTの画質改善	田中浩輔
11:33-11:50	保修3S モテギ 茂木 カズキ 一 樹	診療放射線学	山本 智朗	骨SPECT/CTにおけるイメージングバイオマーカの確立に関する研究	田中浩輔
11:50-12:00	休憩				
12:00-12:25	保博3S カトウ 加藤 ヒロユキ 博 之	リハビリテーション科学	長谷川 利夫	日本の精神科医療における身体拘束を最小化するための方策の検討	八並光信
12:25-12:50	看博5S ヒヤクナリ 百成 カホ 香 帆	実践看護科学	松岡 恵	安静期・移行期・成長期における早産児のポジショニング実施の効果	八並光信
12:50-13:15	保博3S トビタ 飛田 カズキ 和 基	リハビリテーション科学	八並 光信	肺高血圧症患者における運動時肺循環動態を予測する指標に関する検討	丹羽正利